

理学療法士・作業療法士による

出張授業・演習

ご案内



総合的な学習の時間や関連授業、
放課後の部活動などにご活用ください。

- 人の体の解剖・生理
- 効果的なトレーニングの方法
- スポーツ障がい予防
- 脳のはたらきと作業療法

など、セラピストの担当分野を、理学療法士・作業療法士の立場で
教示します。

お問い合わせ・お申し込み方法につきましては、裏面をご覧ください。



未来を拓く医療人をめざして

北海道千歳リハビリテーション大学

Hokkaido Chitose College of Rehabilitation

令和4年度 北海道千歳リハビリテーション大学 高校出前講義リスト

No.	講義名	講義の内容
1	作業療法士という仕事 ～理学療法士や介護士とここが違う！～	リハビリテーション医療の中での作業療法の役割や内容を具体的に学びます。
2	手の変形に対するスプリント	手の変形はどのように起こるのか学びます。また予防・治療するために手に装着する装具(スプリント)を装着して体験します。
3	自助具を作って使ってみよう	体の不自由な方が生活しやすいように使われる道具(自助具)を製作して、実際に使ってみます。
4	手の筋力トレーニング	「筋力を調べる方法は？」「筋力アップするためのトレーニング方法は？」そのような疑問にお答えします。
5	人の体の不思議発見	「動くことはどんなこと？」「脳の機能は？」など、人の体のメカニズムを実技を含め体験しながら解説します。
6	リハビリテーション体験講座	「患者さんに起き上がってもらうとき、歩いてもらう時どうするか？」などを実技体験します。
7	重症心身障がい児・者とは	「重症心身障がい児とはどんな人たちか？」重度の障がいを持った方へのリハビリテーションについて一緒に考えます。
8	座位姿勢と作業	患者さん、高齢者は車椅子に“ちゃんと”座れているのか？姿勢が変わると“作業”のし易さが変わるということについて、演習を通して学びます。
9	自助具体験	半身が不自由になった患者さん体験をしながら、どんな道具があったら便利かみんなで考えていきます。
10	バイタルサイン (正しい体温、脈拍、血圧の測り方体験)	検温や脈拍測定、血圧測定を体験します。また、姿勢や運動で血圧がどのように変化するのか学びます。
11	うつ病について	「増加しているうつ病とはどんな病気？どうしてなるの？」予防策も含め解説します。
12	ストレスコーピングについて	誰もが抱えるストレス。そのままにしておくと病気になることも。ストレスの種類や対処方法を解説します。
13	脳のお話 ～ 優位半球と劣位半球 ～	「右脳を使うと直感的、左脳を使うと理屈っぽくなってホント？」実践を交えながら、左右の脳の役割を説明していきます。
14	脳のお話 ～ 大脳半球の役割 ～	学習は「覚える」と「思い出す」の繰り返しで強化されます。脳内の役割分担をもとに効果的な勉強法について学びます。
15	高次脳機能障がい ～ 半側空間無視 ～	脳の機能について考えながら、「見えているが無視してしまう」半側空間無視の症状を紹介します。
16	作業と生きがいと 「わたらしい」ということ	作業療法の作業は人の活動すべてです。自分の「作業」「生きがい」を質問用紙を使って探り「わたらしいさ」とは何かについて考えます。
17	元気の無い人とのコミュニケーション	元気が無いといっても、少しの落ち込みからつらさが続く人まで様々です。コミュニケーションについて体験します。
18	家の生活が不便になったとき	もしケガをしたら、普段の家でそのまま生活できるのか。ケガをした人の身になって想像する経験をします。

No.	講義名	講義の内容
19	理学療法とは	リハビリテーション医療の中での理学療法の役割や内容を具体的に学びます。
20	スポーツ障がいと理学療法士	「理学療法士がスポーツ現場で働くには?」「スポーツ現場で理学療法士に求められることとは?」「スポーツ障がいを減らすための姿勢や運動とは?」といった疑問にお答えします。
21	部活に今日から活かせるストレッチ方法	運動する前と後でのストレッチの違いなどについて、講義と実技で学びます。
22	足関節のスポーツ障がいに対するテーピング	怪我予防や応急処置として、足関節の構造とテーピング方法を紹介します。
23	筋力トレーニングについて	筋力増強のメカニズムについてお話します。筋電図を用いて筋活動を実際に見学します。
24	運動によるダイエット法	ダイエットに向けた運動と効果的な方法について体験します。
25	運動の不思議	「運動をすることで体が柔らかくなる」「運動することで重い体が軽くなる」このような運動の不思議について学びます。
26	感覚と運動の関わり	運動する際の感覚の役割などを体験を通して勉強します。
27	立位姿勢と歩行のメカニズム	立つ・歩くという生活に欠かせない動作のメカニズムを学びます。
28	膝痛治療の最前線	中高年者に多い膝痛を改善する方法についてご紹介します。
29	腰痛予防について	日常生活の注意点についての説明の他、腰痛体操(ストレッチ・筋トレ)の実技体験を行います。
30	肩こりに対するセルフエクササイズ	肩の構造と肩こりの自分自身での対処法について体験します。
31	脳卒中について (講義+演習:片麻痺疑似体験)	「脳卒中って何?」どんな病気で、身体にどんな障がいができるのかについて、片麻痺の疑似体験も行いながら解説します。
32	心臓病とリハビリテーション	「心臓が悪いと運動はダメ」は昔の話。正しい知識を紹介して、脈拍の測り方を体験します。
33	腫(は)れのメカニズムと予防	手足の腫れは何故おこるのか、どのように予防できるのかを学びます。
34	「熱」ってなに? ~ 物理療法の基礎 ~	痛いところを温めると、痛みを和らげることができるのです! 熱とはどのようなものなのか、物理の知識を使って理解します。
35	携帯電話と電子レンジと痛みの生理学	携帯電話と電子レンジの意外な共通点とは? それは、不思議なことにひとの痛みを和らげる仕組みとも関係があります。その共通点・仕組みについて学びます。
36	車椅子の介助法	車椅子の構造と仕組みを知って、デモンストレーション体験します。

お申し込み方法

- ① 「講義名」をお選びください。
- ② 授業/演習の対象（学年、人数、実施場面）をお決めください。
- ③ 実施日時は、第三希望までお考えください。
- ④ この面をコピーし、必要事項を記入してFAXにてお申し込みください。

FAX送信票

北海道千歳リハビリテーション大学 高校出前講義 申込書

高校名		電話番号		担当の先生	
希望する出前授業 (講義名をお選びください)					
希望日時 (第三希望まで ご記入ください)	第一希望	月	日 (曜日)	時	分 ~ 時 分
	第二希望	月	日 (曜日)	時	分 ~ 時 分
	第三希望	月	日 (曜日)	時	分 ~ 時 分
対象学年 (○印をつけてください)	全校生徒・1年生・2年生・3年生・部活動・(その他)				
参加予定人数					
その他、実施にあたり ご要望がありましたら 右欄にご記入ください。					

(鑑は不要です)

送信先 北海道千歳リハビリテーション大学 入試広報室 児島宛
FAX 0123-28-5335 電話番号 0123-28-5331